



横浜市立田奈小学校 学校だより

平成28年 8月29日

9月号



みのたなくん

校長 二瓶 光代
Tel 045-981-0009

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tana>

子ども達の姿が見える

～みのたなコーナーに続く道～

校長 二瓶 光代

8月29日、夏休みを終えた子ども達が、元気に登校してきました。久しぶりに再会した友達に、休み中の思い出を話したり、製作した作品を紹介したりと学校中に子ども達の笑顔があふれていました。

今年の夏休みは7月いっぱい梅雨が明けなかったのも、田奈っ子菜園の草刈りは、例年より幾分楽に感じられました。作業をしていると、「みのたなコーナー」に来た子ども達や保護者の方に会うことができました。ミニトマトのまわりをぐるぐる回り、いろいろな角度から手を伸ばして次々と収穫する子、バッタやカエルをつかまえる子。田んぼを渡って吹いてくる風の気持ちよさを味わい、ひまわりの真下で自分の顔より遙かに大きくなっている花に驚き……。

8月に入ると日差しが痛いほどの猛暑が続き、子ども達が来ている場面に遭遇することも難しくなりました。日中の「みのたなコーナー」は、ひっそりとしていました。その間もミニトマトはたくさんの実をつけ、実は甘さを増していきました。あるとき、広大なふかふかの土のところに幅20センチくらいの筋ができていることに気付きました。その筋は日が経つにつれ堅さを増し、みのたなコーナーに続く最短距離の道になりました。まわりには子どもと分かる靴跡や、草取りした跡もありました。道、靴跡、抜かれた草などからから、8月も子ども達がコーナーに来て生き生きと過ごしている姿を想像することができました。本年度の新しい取り組み「みのたなコーナー」は、子ども達が夏の自然を全身で味わう一つの場になったようでした。

「みのたなコーナー」のある「田奈っ子菜園」も、地域の方々に多大なるご協力をいただいています。夏の間、雑草を生えにくくするため職員作業の後、地域の方がトラクターで2日間、土を耕してくださっています。そのため、土があのようにふかふかになっているのです。菜園の周りは斜面になっていますが、すべての斜面に人工芝が敷き詰められています。これは、草取りが斜面ではやりにくいと考える、地域の方が敷き詰めてくださったものなのです。保護者の方々が菜園整備にご協力して下さることも、子ども達への大きな支援となっています。ありがとうございます。